

# 好奇心大学活動レポート

vol.4 2023/2/15（水）第4回開催報告

## ○Kitakyu U29について

北九州市では「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、本市の将来を担う「若者に選ばれるまち」となるための取り組みを令和元年度から推進しています。それに伴い、まちづくりに関わりたい若者たち（北九州市内の学校に通う学生や29歳以下の若者など）がつながり、新しいことに挑戦するプラットフォームとして、北九州市未来創造ネットワーク「Kitakyu U29（キタキューユニーク）」を2022年11月に創設しました。

## ○好奇心大学について

好奇心大学とは「Kitakyu U29」に参加している学生が北九州市の未来について考え、アイデアを企画提案する、全5回のプログラム型ワークショップです。12/21～3/22までの約3カ月で開催します。

- ・市制 60 周年を北九州市内外に発信  
(以下：市制60をチーム名とする)
- ・映画の街・北九州を活用した若者視点のまちづくり  
(以下：映画FCをチーム名とする) ※FC/フィルムコミッションの略称
- ・北九州市の魅力を外に伝える方法の研究  
(以下：広報PRをチーム名とする)

参加学生が3テーマに分かれて、3月に行われる最終発表会へ向けてアプローチしていきます。

## ○前回の振り返り

第3回では外部からゲストをお招きし、SNSでの情報発信について、しっかりとインプットを行いました。本物のインフルエンサーが普段から意識しているポイントを聞いたり、グループワークのなかで、アドバイスをいただいたりすることで、最終発表会に向けた意識がより高まりました。チーム全員で集まるのも残りわずかとなりました。好奇心大学の回数を重ね、少しずつ最終発表会に向けた企画を詰めていくなかで、仲間との絆もしっかりと結ばれているように感じます。



今回好奇心大学に参加しているキタキューニ学生で記念撮影。シャッターを切るときの合言葉やポーズも決まってきました。

## ○第4回開催概要

日時 : 2023/2/15(水) 19:00～21:00  
 開催場所 : COMPASS小倉  
 ※小倉駅近くのコワーキングスペース  
 (北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号 AIMビル6階)

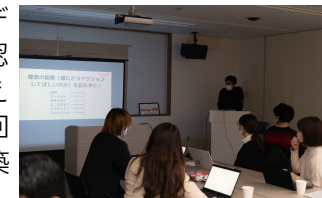
参加者 : Kitakyu U29の学生15名  
 (うち2名オンライン参加)



好奇心大学もいよいよ4回目です。終盤に差し掛かり、具体的なアクションを企画していきます。

## ○好奇心大学も残りわずか。Mission・Vision・Valueを再確認

第4回冒頭では、「改めてチームの目的や目標をみつめてみよう」というコーディネーターの言葉から改めて最終発表会で提案する企画のゴールを全体で再確認しました。好奇心大学も後半戦に差し掛かり、各チームともに作業の山場を迎えています。大切な目標や行動指針を見失わないように、これまでの活動や第1回で決めたMission・Vision・Valueを振り返ることで、企画の土台をしっかりと築くチカラをつけていきます。



コーディネーターからの今回の進め方についてアドバイスを受けました。

## ○グループワーク～アクションをより具体的に～

第4回では、第3回で決めたアクションをより具体的に進めていきます。以下チームごとに見ていきます。

### 市制60チーム

今回は若者の意見の集め方について、議論して行きました。まずはアンケートフォームの作成を行います。“若者の対象範囲”を「高校生以下」「U29の学生」「U29の社会人」に定め、若者が実現したいことを形にするという、具体的なアクションプランが決まりました。また、アンケートの周知方法として、SNSの告知や街頭調査を行う案が出ました。「Kitakyu U29」メンバーには個別にインタビュー形式でしっかりとヒアリングを行う予定です。現在、アンケートの中身が完成させてすぐに回答を集めることができるように準備中です。

残り少ないグループ討議で最終発表会に向けて、情報をいかに多くの集めることができるかがキーとなるでしょう。納得するまでとことん話し合う姿勢を貫き、最終発表会に向けて追いつけていきます。



### 映画FCチーム

SNSを用いて【映画の街・北九州】を拡げていく映画FCチームは、Instagram開設に向け、アカウント名とプロフィール画像を決定しました。チームメイトの得意不得意に合わせて、役割分担をし、投稿作成を行っていきます。作成したアカウントは、自分たちの力で北九州FCを盛り上げる投稿をしていく予定です。また、好奇心大学が始まる前はFCを知らなかったメンバーもいましたが、Visionである「北九州FC博士になって【映画の街・北九州】を自慢できるチームになる」を目標に、ワークショップ前に市のFC担当者に直接、インタビューを行いました。様々な話を聞くなかで、今まで自分たちが調べるだけではわからなかったことももちろん、人として大切な教訓も教わりました。その中でも特に「約束は必ず守ること」を全員で意識し、今後は取り組んでいきます。



### 広報PRチーム

広報PRチームは「自分たちが思わず現地にきて真似をしたくなる動画を作成し、関係人口や移住者の増加につなげていくこと」をテーマとし、実際に撮影した動画のした動画の校正や、意見交換をしました。前回いただいたミニマリストしぶさんからのアドバイスをもとに、どうすればターゲットである若者の心に届くのか審議し、動画に収録するナレーションにもこだわりました。グループ討議の中盤では、残り少ない時間のなかで、①今取り組んでいること ②第5回で取り組みたいこと ③最終発表会までにすることの3つを明確にし、今後のスケジュールの見通しを立てました。3/22の最終発表会に向けてタスクの優先順位を把握し、チームのみんなの認識を統一しました。また、全体共有の場では、作成した動画を公開することで、客観的な反応を確認して手応えを感じました。次回はいよいよアカウントを立ち上げ、投稿を開始し、検証していきます。



## 第4回まとめと次回のアクションに向けて

第4回では、企画書を書き起こすための事前準備として、具体的に取り組むアクション内容を協議しました。回数を重ねるごとにチームの団結力が高まり、最終発表会に向けて着実に準備が進んでいます。チームによって情報の集め方や企画の立て方は異なりますが、どの参加者も真剣に取り組んできました。また、グループ討議後の全体での進捗共有においては、他のチームの発表に対するリアクションが回を重ねるごとに大きくなっています。自チームの課題解決だけでなく、他のチームと切磋琢磨して北九州市を盛り上げていきます。次回はついに最後のワークショップ最終回です。名残惜しさもありますが、残された時間のなかで、いかに自分たちの若者のパワーを発揮できるかが重要なポイントとなってきます。好奇心大学終盤も、最後まで妥協せずに参加者全員全力で取り組んでいきます。

